

広報・事務局



私たちが支援したミッション校は計7校（うち3校は公立小学校が出来たためすでに閉校）、そのうち最も遅く開校し、また、一番辺境にあるバンリ小の子どもたちの写真に添えられたクリスマス、新年、そして、これまでの支援への感謝のメッセージです。

Thank you for your support !

先住民族カトリックミッション/CMIP から感謝のメッセージ届きました

1996年の支援開始以来、山岳部のビラーンの子どもたちへの教育機会の提供をCMIPと協働してきましたが、私たちが近い将来の活動収束を模索していることをすでに伝えたためか、学校建設から始まり教師給与、給食、奨学金などを支援したミッション校からの写真と感謝のメッセージが届きました。

私たちの活動収束時期等はまだ役員間での共有段階ですが、教育を受けた先住民族が各分野で活躍し、村の組織化にも貢献していること、さらに、現地行政機関による先住民族施策の進展他、ビラーン等の先住民族を取り巻く環境が少しずつ改善している現況、また、当団体事務局の引き継ぎ見通しがたたないこと等から、今年は理事会及び総会で、また、随時皆様のご意見をいただきながら終着点を探したいと思います。

< ハンディクラフト紹介・販売の活動 >

前号でご案内の10月末開催の鎌倉のバザー(右写真)では、すでに安井さん縫製バッグ等を愛用のリピーターの皆さん他、多くの方がティナラク織各種小物を中心に購入いただき、一番人気の靴型ペアキーホルダーは在庫ゼロになりました。

一方、前回報告の中目黒の交流サロンでも引き続き展示即売していますが、関心ある方は購入済みという状況です。中目黒商店街のフリーマーケット参加など、各種イベント再開が待たれます。



< 月例会のお知らせ >

日時：毎月第2火曜日（2/14、3/14、4/11）10:00-11:30

（事務局都合で変更もあります。念のため事前にご確認ください）

場所：事務局。各回ともオンライン（ZOOM）併用の予定で、遠方にお住いの皆様もご参加いただけます。オンライン参加をご希望の方は、事前に事務局までメールアドレスをお知らせください。

1/10の例会は武井・高山・山崎が参加、今年度収支、次年度予算の意見交換を行いました。オンライン参加の方はいませんでした。



< クリスマス、円安カンパ等各種ご寄付、書き損じはがき・未使用切手等のご寄付をありがとうございました！ >

社員会員、定期支援賛助会員の皆様には、定期定額支援に加えて、上記の各種ご寄附をありがとうございました。

ここでは随時ご協力の賛助会員、及び、市民の皆様のご寄附について、お名前を記載させていただきます。（敬称略）

高橋明子 木谷和彦 大橋路代

（'22.10.25 ~ '23.1.24）

< 事務局 日誌より >

10/29 鎌倉婦人子供会館福祉バザー(武井・山崎) 11/8 月例会(中島・高山・武井・山崎。会報ページ数削減案の検討) 11/15
スタッフ会議(武井・佐々木・山崎。次号編集方針他) 11/8, 11/30, 1/11 現地送金(PIHS, ILS, SCMSI, CMIP, TBA) 11/29,
1/10 ホームページ更新(高山) 1/10 月例会(武井・高山・山崎) 1/15-25 112号編集発行(武井・佐々木・山崎)

< 会 員 情 報 >

<退会> 賛助 5 (長期に渡るご協力ありがとうございました) <会員総数> 社員 32 賛助 147 (うち定期支援 115)

< 会 員 募 集 >

医療や自立事業支援会費： 月額 1,000 円 (年 12,000 円)
教育全体支援会費 (又は小学生奨学金・給食支援)： 月額 500 円 (年 6,000 円)
ハイスクール生徒奨学金支援会費： 月額 1,500 円 (年 18,000 円)
カレッジ学生奨学金支援会費 (新規支援について)： 月額 4,000 円 (年 48,000 円)
チボリ子ども支援 (SCMSI 奨学生、ILS 校運営支援)： 月額 2,000 円 (年 24,000 円)
(上記支援会費に加え運営費充当の月500円を負担いただく社員会員も募集しています)

< 編集後記 >

一人でも多くの救命をと闘うコロナ対応医療現場、日々命を奪っているウクライナの戦場。前者は3年を超え、後者は間もなく1年になります。ご報告の私たちのミンダナオにおける活動、少しでも命を守ることにつながることを願っています。(山崎)